

〔記入例〕

様式第 12 号の 3（第 30 条の 2 関係）

消防訓練実施結果報告書

久米島町消防本部消防長 様		① 〇〇年〇〇月〇〇日	
		② 届出者（防火管理者） 職 名： 〇〇課長 氏名： 〇 〇 △ △	
久米島町火災予防規程（平成 14 年久米島町消防本部訓令第 17 号）第 30 条の 2 の規定により消防防訓練を実施したので報告します。			
訓練日時	③ 〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇時〇〇分 ～ 〇〇時〇〇分		
事業所名	④ 〇〇株式会社 □□ホテル	用途	⑤ ホテル
事業所所在地	⑥ 久米島町字〇〇 □□ 番地 電 話（ 〇〇〇 ）〇〇〇〇		
参加人員	⑦ 5 名	訓練責任者（職・氏名）	⑧ 〇〇主任 〇〇 △△
消防への訓練通知の有無	⑨ ☒ 有 ・ ☐ 無 ※訓練状況が分かる写真等を添付する事。		
防火管理に係る消防訓練種別	⑩ ☒ 総合訓練 （消火、通報及び避難誘導訓練を連携して行った場合）		
	☐ 部分訓練 （ ☐ 消火訓練 ☐ 避難訓練 ☐ 通報訓練） ※個別で行った場合		
	☐ 基礎訓練 （自衛消防活動の基礎となる規律、個人活動の基礎となる諸動作を身につけさせる訓練を行った場合。）		
訓練実施に伴う課題等	⑪ 〔例〕 夜間を想定した訓練の為、少ない人員で、初期消火、避難誘導、119番通報を行うため、時間を要した。		
次回訓練予定日	⑫ 令和〇〇年〇〇月〇〇日		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	
		システム登録 年 月 日 氏名：	

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- ※印の欄は記入しないこと。

【訓練実施結果報告書記入要領】

① 訓練届け出の日付を記入。

② 届出者 基本的には防火管理者が届出者となる。

※防火管理者を選任していない場合は、防火対象物の管理権限を有するものが行う。

③ 訓練日時 訓練を実施する日時を記入する。

※変更がある場合は、電話での変更で構わない。

④ 事業所名 訓練を実施する事業所の名称を記入

〔例〕〇〇学校、□□ホテル、△△株式会社□□営業所等

⑤ 用 途 事業所の用途、形態を記入

〔例〕学校、ホテル、飲食店、工場等

⑥ 事業所所在地 訓練を実施する所在地住所、電話番号を記入

※電話番号は確実に連絡の取れる番号を記入

⑦ 参加人員 訓練に参加する総人数を記入

※学校においては、職員数と児童生徒数をそれぞれ記入

⑧ 訓練責任者 責任者は防火管理者であるが、訓練責任担当がいれば、その責任担当で構わない

⑨ 消防への訓練通知 事前訓練通知の有無に☑を入れる。

※消防職員の立ち合いがない場合、訓練状況がわかる写真を添付する事。

⑩ 訓練種別 実施する訓練項目に☑を入れる。

※119番通報訓練を行う場合は、消防署に事前連絡し実施する事。

⑪ 訓練実施に伴う課題等

※課題や苦勞したこと、工夫したことがあれば記入下さい。

⑫ 次回訓練月日 消防計画等で予定している月日等を記入。